

2023年9月11日

世田谷プラットフォーム協議会 御中

東京都市大学

「【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業」実施報告

世田谷区の児童・生徒を対象とした「【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業」において、「見えない放射線を見てみよう！」を8月31日（木）に実施した。本取組は、世田谷プラットフォームが地域活性化を目的に、世田谷区及び産業界と共同で企画の上、実施する事業で、区内6大学がそれぞれもつりソースを活かし講座を展開している。

今回の講座「見えない放射線を見てみよう！」は本学理工学部原子力安全工学科の松浦治明准教授を講師として、小学5～6年生を対象に開講し、12名が参加した。内容は自然界における放射線についての講義を行った後、身の回りで放射線を出している「昆布」や「湯の華」などを簡易放射線計測器を使い放射線計測したり、霧箱キットを作り、目に見えない放射線を観察することができる体験をしたりしてもらった。最後に当日学んだ内容について、計測結果や霧箱で見えた放射線の軌跡をワークシートにまとめ、発表してもらった。本講義を通じて、放射線は身の回り存在していることを知ってもらい良い機会となった。子どもたちからは、「放射線を見ることができて良かった。」「霧箱は α 線と過飽和層がくっついてできることがわかった。」などの感想があり、ほとんどの方から「面白かった」という評価を貰うことができた。

当日の共同運営参加者は以下の通り。

大学：東京都市大学 理工学部原子力安全工学科 松浦治明准教授、補助学生8名) 学長室/黒木 見学：国士舘大学 湯浅絵里様 地方自治体・産業界：世田谷区教育委員会、株式会社そごう・西武
--

当日の様子

★写真



講師の松浦先生



身の回りの放射線を計測中



放射線の軌跡を観察中